

Abans、A10のADCソリューションでVDIインフラストラクチャーのアップタイムとパフォーマンスを最大化

顧客名：

Abans PLC (スリランカ)

業種：

小売および消費者サービス

A10のソリューション：

ADC 製品ライン

課題：

- 既存システムのアーキテクチャーに起因するサポート負荷の増大
- 分散型データベースのアプローチで設計された基幹業務 (LOB) アプリケーションの管理と拡張が困難
- リモートデスクトップサービス (RDS) システムにより全国の異なる場所から2,000人以上のユーザーが本社に接続しており、サーバーへのネットワークトラフィックを均等に分散し、高度なネットワークパフォーマンスを確保する必要があった
- 高速なITインフラストラクチャーを使った、スリランカの島内全域をサポートするアジャイルな運用の導入

導入効果：

- 将来の拡張に対応したハイパフォーマンスのネットワークを実現
- RDSと仮想デスクトップインフラストラクチャー (VDI) の負荷を分散する高度な機能
- 追加料金が発生しないオールインワンライセンスモデル
- 卓越したサービスとサポートにより短期間の導入を実現



“A10 Networksが、ADCを設定してターミナルサービスやリモートデスクトップサービスと連携させるための導入ガイドを提供してくれたため、国内の導入パートナーと顧客、当社の負担は軽減されました。国内のシステムインテグレーターであるEGUARDIANが導入パートナーとしてADCのセットアップを行い、初日から問題なく稼働することができました。導入当初2、3の問題が発生しましたが、A10のサポートのおかげですぐに解決できました。”

Pubudu De Silva氏
Abans PLC、IT部門シニア・マネージャー

1981年に設立されたAbans PLCはAbans Groupの重要な販売部門であり、電気・電子家庭用機器、食器類と調理器具、衛生器具や照明器具などの世界の有名ブランドをはじめ、スリランカの人々の生活をより便利で快適にする様々な家庭用品を販売しています。現在、Abansはスリランカ最大手の小売業に成長し、全国に750以上のショールーム店舗を配し、大手ブランドの機器と製品保証に加え、企業向けの機器とサービスも提供しています。

Abansのメインショールームはスリランカの首都コロンボ市中心部の主要道路沿いにあるグループ本社内にあり、その3つのフロアを占めています。また、スリランカ各地には25軒のショールームがあります。中心部から離れた地方では400社以上の認定ディーラーを活用して、国内のすべての家庭に同社の製品を提供しています。

製品やサービスを継続的に拡大・改善するため、Abansはスリランカ全土でアジャイルな運用をサポートことができ、かつ地方のスタッフにハイパフォーマンスで信頼性の高いネットワークを提供し、カスタマーエクスペリエンスを最適化することのできる高速なITインフラストラクチャーを必要としていました。

課題

店舗網の継続的な成長・拡大に伴い、Abansでは分散型データベースアーキテクチャーをベースにしたLOBアプリケーションを提供する既存のシステムが管理面の大きな負担となったため、管理の簡略化と、拡張に対応したアプローチに移行する必要に迫られました。フロントエンドのアプリケーションを提供するため、Abansは各ショールームに最低1台、拠点によっては複数のPCを導入し、各PCをリモートデスクトップ (RDS) テクノロジーを使用してWAN経由で本社に接続しています。RDSシステムを通して2,000人以上のユーザーが国内の様々な場所から本社に接続しているため、サーバー全体にネットワークトラフィックを均等に分散して、高度なネットワークパフォーマンスを早急に確保する必要がありました。

機器選定理由

Abans PLC のIT部門でシニア・マネージャーを務める Pubudu De Silva 氏は、全国にLOBアプリケーションを提供する既存のシステムを再構築するため、すべての選択肢を検討した結果、一元化されたデータベースモデルとRDSを通じたアプリケーション配信を組み合わせ、リアルタイムでデータを提供し、管理を一元化することに決めました。それには、全国の店舗網からのRDSへの同時接続、将来の成長に対応する拡張性、全国の直営店舗への新しいクライアントシステムの設置をすべてサポートできる集中サーバーが必要です。De Silva氏は自社に最適なモデルを構築すると、すぐに行動に移りました。同氏は既存インフラのサポート負荷を軽減するには、このプロジェクトを早急に実行する必要があると確信していたのです。

システムモデルを構築すると、次に、De Silva氏は様々なシステムインテグレーターが提案するソリューションの評価に取り掛かりました。複雑な導入を短期間で終えるため、De Silva氏は信頼できるソリューションとパートナーを必要としていました。A10 Networksが提供するアプリケーションデリバリーコントローラー（ADC）製品のエントリーモデルをJuniper Networks、Cisco Systems、Extreme Networks、Fortinetなどの競合製品と比較しましたが、A10はパフォーマンス、拡張性、コスト効果に加え、新しいシステムの鍵となる負荷分散の機能でも他社に大きく差をつけていました。

ソリューション

A10のADCはAdvanced Core Operating System（ACOS®）を採用しており、ターミナルサービス（TS）やRDSなどのアプリケーションに合わせて最適化されているため、フェイルオーバーにも適切に対応でき、セキュリティの処理の負荷が軽減され、3つのアクセスモードのすべてでインテリジェントな負荷分散を実現します。また、トークンリダイレクションなどの機能によって、既存のセッションのルーティングと再接続が可能になり、障害耐性も強化されます。Abansにとって特に大きな魅力となったのは、A10 ADCが提供する大規模なRDSをサポートする機能です。RDSの負荷分散と可用性を高めるための詳細なオプションがあれば、同社が今後急成長しても対応することができます。

また、De Silva氏は厳しいスケジュールでも複雑な導入プロジェクトを管理できるという理由から、スリランカのEGUARDIANを導入パートナーに選びました。

導入効果

AbansはA10 ADCによってリモートユーザーのトラフィックを4台のWindowsサーバーに分散してRDSセッションを処理しています。また、コロomboの第2オフィスではVDI（仮想デスクトップインフラストラクチャー）を使用して150人のユーザーに本社のすべてのアプリケーションシステムへのアクセスを提供していますが、その接続負荷もA10 ADCで分散しています。A10 ADCは仮想デスクトップとアプリケーションアクセスに加え、Microsoft Exchange Serverの接続負荷の分散にも使用されています。

迅速な導入

Abansでは、POC（Proof Of Concept：概念実証）と信頼性の検証によって新製品の導入スケジュールが決定します。ニーズに対応できることが証明されれば、調達プロセスが迅速に進められ、大幅に遅延することなく導入が行えます。A10 ADCのテストではその優れたパフォーマンスと拡張性が証明され、ライセンスにすべての機能が含まれているため、追加のライセンス料も発生しないことが確認されました。

導入が許可されると、AbansのITチームは全国750か所に配置されたWindowsサーバー、RDSクラスター、ファイアウォール、A10 ADC、クライアントのRDSエンドポイントの設定と構成を並行して進め、問題や遅延もなく、わずか6週間という驚異的なスケジュールで本番システムへの移行を成功させました。これは、集中サーバーのクラスター構成に加え、1週間のうち6日間の作業で、1日あたり20拠点以上の設定/構成を完了したことになります。

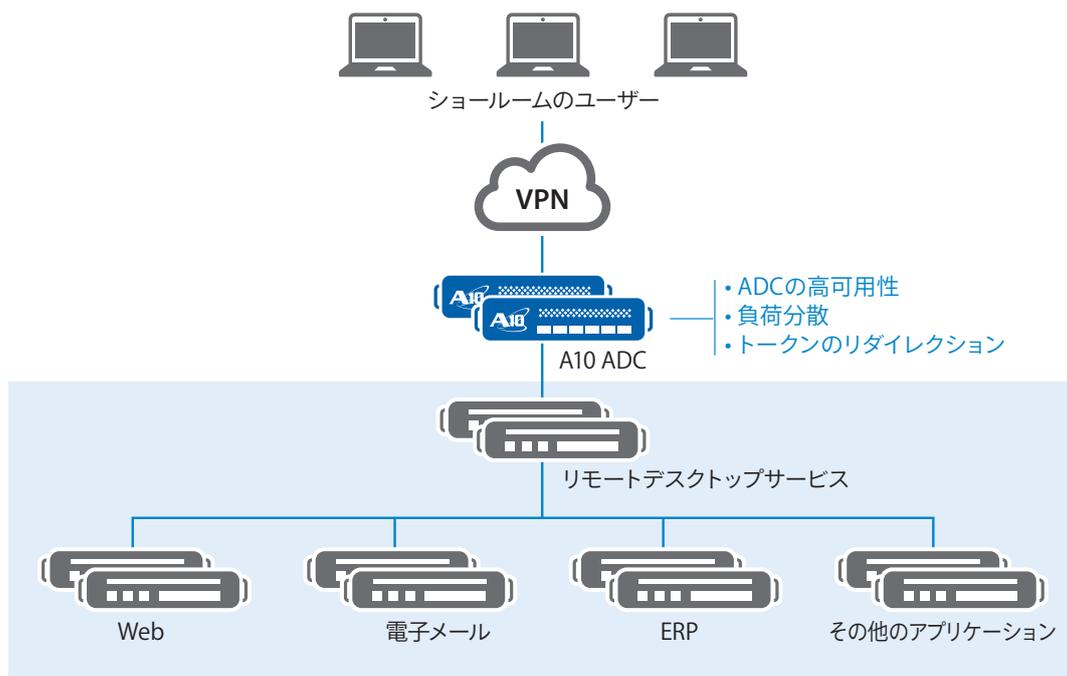


図1：一組のA10 ADC アプライアンスでRDS インフラストラクチャーだけでなく、Web、電子メール、ERP およびその他のアプリケーションサーバーの負荷を分散

驚異的な導入サポート

導入時、AbansはシンガポールのA10のエンジニアと地元スリランカのパートナーであるEGUARDIANのサポートを受けました。両社はプロジェクトの緊急性と本番導入までの厳しいスケジュールを理解して、プロジェクトを成功に導きました。

「A10 NetworksがADCを設定してターミナルサービス、リモートデスクトップサービスと連携させる導入ガイドを提供してくれたため、地元の導入パートナーと顧客の負担は軽減されました。地域のシステムインテグレーターであるEGUARDIANが導入パートナーとして、同社のADCのセットアップと構成を担当しましたが、初日から問題なく稼働することができました。高可用性(HA)を確保し、将来のキャパシティ拡張に対応するため、A10 ADCをもう1組追加し、その構成作業も行いました。その間2、3の問題が発生しましたが、A10の優れた対応のおかげですぐに解決することができました。」と、De Silva氏は述べています。

このように優れた変革を短期間で成功させたDe Silva氏は、その情報セキュリティ技術を活用したビジネス価値の実現を高く評価され、2013年にGreat CISO Awards Sri Lankaを受賞しました。プロジェクトを振り返って、De Silva氏は次のように述べています。「当社は常に優れた製品を探し求めています。このプロジェクトで採用したA10のADCは十分期待に込めており、ソリューション全体に最適な選択肢だったと実感しています。A10 ADCのように重要なLOBアプリケーションと複雑なネットワークとの連携に優れた製品は、世界中のお客様が導入したいと思うでしょう。このような素晴らしいソリューションを業界に提供してくれるA10 Networksには心から感謝しています」。

成功と次のステップ

Abansは毎年、1チャンネルにつき20軒以上ショールームを増やす予定です。主要なチャンネルは4つあるため、1年間に全国で80軒以上のショールームがオープンすることになります。また、予定外の拡張が必要になる可能性もあります。たとえば、昨年は100軒のショールームを所有する同業者を買収しました。さらに、オートバイのチャンネルでは、ショールームを100から200軒に増やす予定です。

Abansのロードマップにはそのほかにも多くのプロジェクトがあり、今後もA10 Networksとのコラボレーションは続きます。De Silva氏は次のように述べています。「Abansは、『品質とアフターサービスの信頼できる保証』をお客様にお約束しています。今回のプロジェクトでは、A10 NetworksとEGUARDIANが当社の基準を完全に満たしてくれたため、素晴らしいコラボレーションが実現しました。当社はネットワークレベルだけでなく、ハードディスクレベルまで詳細にサービスを監視していますが、すべて完璧に稼働しています。このプロジェクトがもたらした変革によって、以前と比較すると天と地ほどの違いが生まれました。分散型データベースの概念に基づいて

構成されたシステムを集中管理システムに移行したことによって、経営幹部に迅速に情報を提供できるようになっただけでなく、IT管理が大幅に簡略化されました。さらに、遠隔地の個々の問題対応に掛ける時間が減少したため、ITインフラストラクチャーの戦略立案により多くの時間を費やせるようになりました」。

A10のアプリケーションデリバリーコントローラーについて

A10のADCは、エンタープライズ、Web事業者、およびISP(インターネットサービスプロバイダー)に卓越した信頼性とエネルギー効率を提供し、総所有コスト(TCO)の削減を実現する、拡張性に優れたハイパフォーマンスなアプリケーションネットワーキングプラットフォームです。A10 ADCを導入することにより、あらゆる規模のお客様がアプリケーションの優れた可用性、拡張性およびパフォーマンスを確保して、インフラストラクチャーを効率化し、エンドユーザーのエクスペリエンスを向上させることが可能です。また、パブリック、プライベート、ハイブリッドのすべてのクラウド環境に対応した広範なレイヤー4~7の機能セットに加え、A10 Networks aVCS™ バーチャルシャーシシステム、マルチテナントなどの柔軟な仮想化テクノロジーも活用できます。また、A10 ADCは世界中の大規模な導入の多くに採用され、IPv6移行技術の主流となっています。

共有メモリーを並列処理する64ビットの独自OS ACOS(Advanced Core Operating System)アーキテクチャーを搭載したA10 ADCは、競合他社を凌駕する拡張性と柔軟性によって業界トップの投資対効果(ROI)を実現します。

詳しくは、<http://www.a10networks.co.jp/products/thunderseries/>をご覧ください。

A10 Networks / A10ネットワークス株式会社について

A10 Networks(NYSE: ATEN)はアプリケーションネットワーキング分野におけるリーダーとして、高性能なアプリケーションネットワーキングソリューション群を提供しています。世界中で数千社にのぼる大企業やサービスプロバイダー、大規模Webプロバイダーといったお客様のデータセンターに導入され、アプリケーションとネットワークを高速化し安全性を確保しています。A10 Networksは2004年に設立されました。米国カリフォルニア州サンノゼに本拠地を置き、世界各国の拠点からお客様をサポートしています。

A10ネットワークス株式会社はA10 Networksの日本子会社であり、お客様の意見や要望を積極的に取り入れ、革新的なアプリケーションネットワーキングソリューションをご提供することを使命としています。

詳しくはホームページをご覧ください。

www.a10networks.co.jp

Facebook : <http://www.facebook.com/A10networksjapan>

A10ネットワークス株式会社

〒105-0001
東京都港区虎ノ門4-3-20
神谷町MTビル16階
TEL: 03-5777-1995
FAX: 03-5777-1997
jinfo@a10networks.com
www.a10networks.co.jp

海外拠点

北米 (A10 Networks 本社)
sales@a10networks.com

ヨーロッパ
emea_sales@a10networks.com

南米
latam_sales@a10networks.com

中国
china_sales@a10networks.com

香港
HongKong@a10networks.com

台湾
taiwan@a10networks.com

韓国
korea@a10networks.com

南アジア
SouthAsia@a10networks.com

オーストラリア/ニュージーランド
anz_sales@a10networks.com

お客様のビジネスを強化するA10のアプリケーションサービスゲートウェイ、Thunderの詳細は、A10ネットワークスのWebサイトwww.a10networks.co.jpをご覧ください。A10の営業担当者にご連絡ください。

Part Number: A10-CS-80118-JA-01
Apr 2015

©2015 A10 Networks, Inc. All rights reserved. A10 Networks, A10ロゴ, A10 Lightning, A10 Thunder, aCloud, ACOS, ACOS Policy Engine, ACOS Synergy, Affinity, aFlex, aFlow, aGalaxy, aVCS, AX, aXAPI, iDaccess, iDsentry, IP-to-ID, SoftAX, SSL Insight, Thunder, Thunder TPS, UASG, VirtualIN, Virtual ChassisおよびvThunderは米国およびその他の各国におけるA10 Networks, Inc. の商標または登録商標です。その他上記の全ての商品およびサービスの名称はそれら各社の商標です。その他の商標はそれぞれの所有者の資産です。A10 Networksは本書の誤りに関して責任を負いません。A10 Networksは、予告なく本書を変更、修正、譲渡、および改訂する権利を留保します。製品の仕様や機能は、変更する場合がございますので、ご注意ください。